

岐阜県の プラスチック

IT化へ職業能力開発・ホームページの新規募集と更新
—— 情報技術化時代に対応した二つの新事業 ——

技能検定実施、基本みっちり、50%合格をめざす

大垣市でマルチメディア&VRメッセ開く

具体的な解決事例を提示、後押しする今年の中小企業白書
事務局だより

マルチメディア機器やソフトを展示した「マルチメディア&VRメッセ」



急速な I T 化へ職業能力開発

I T 化時代に対応した二つの新事業

ホームページの新規、更新事業も

工業組合は I T（情報技術）化時代に対応する新しい組合事業として「I T 化に対応した職業能力開発事業」と「インターネットホームページの新規作成とリニューアル事業」を実施する。二事業とも国の I T 革命支援事業で、I T を積極的に活用することによって事業の拡大や収益向上につなげたり、従業員の I T に関する職業能力開発の開発促進を図るもので、その成果が大いに期待される。

訓練事業は 3 回、延べ 30 人を対象に

パソコン操作の習得から情報通信関連まで幅広く

「I T（情報技術）に対応した職業能力開発事業」は厚生労働省の助成事業で、雇用・能力開発機構岐阜センターから委託を受け、工業組合が実施していく。

訓練対象者は組合員企業の社員、従業員で、パソコン操作の未経験者を含め、パソコン操作習得コースから情報通信関連短期コースまで幅広く行なうことにしている。

受講者の募集は近く全組合員企業へ案内書を発送するが、予定としては 9 月から 10 月にかけて募集する。訓練コースはパソコン操作習得コースを中心に①パソコン基礎コース②表計算基礎コース③ワープロ基礎コース——で、1 コース 10 人を定員とし、3 回（延べ 30 人）に分けて行なう。訓練開催日が異なるので、定員内であれば一人何コースも受講できる。

カリキュラムは希望に応じて設定

訓練期間は各コースとも 3 日、18 時間で、訓練場所は、当工業組合がある岐阜産業会館 5 階

第 2 会議室で行なう。

実施コースのカリキュラムは、応募者の希望とレベルに応じて設定するが、パソコン知識の予習、復習からパソコン操作の基礎技能、表計算、インターネットの文書作成やメールの受発信、さらに希望があれば業務用アプリケーションソフトの活用まで幅広く取り入れていく。

中小企業庁・I T 活用へ支援充実

中小企業庁は平成 13 年度事業の重点を① I T（情報技術）革命への対応②経営支援体制の一層の充実③創業・経営革新の促進④経営基盤強化——において進めている。

とくに I T 革命への対応では、中小企業が I T を積極的に活用し、事業の効率化や収益拡大につなげられるようにソフト、ハードの両面から支援していく。一方、中小企業、ベンチャー企業の多様なニーズに対して、人材、知識、情報のソフトな経営資源を円滑に確保できる事業環境の整備を図っていくとしている。

ホームページの新規作成と内容更新

新規10組員が参加し、ネット普及率は30%へ上昇

「インターネットホームページの新規作成とリニューアル事業」は、中小企業庁から中小企業情報発信強化支援事業の助成金を受けて行なうもの。この事業は県中小企業団体中央会が設置するインターネットのサーバーに、当工業組合と組員企業のホームページを組み込み、業界のPRなどビジネス交流の拡大を図るのがねらいである。

国内外からネットのアクセス上昇

ホームページは平成11年2月から公開され、まず工業組合の概要と組員の事業内容（企業名、工場、設備、成形品の内容）を紹介している。最後にリンクする個別企業の紹介では、平成10年度と平成11年度に参加、作成した19組員企業の①事業内容②主要設備③生産品目④アピールポイント——などを紹介した後、問い合わせやメールを受け付けるようになっている。

今年度事業で行なう「インターネットホームページの新規作成とリニューアル事業」は、こ

のところアクセス件数が、国の内外から高まっていることから内容の充実を図り、ネットを通じてプラスチック成形加工業界の情報を発信していくもの。

工業組合が7月に行なった新規にホームページを掲載希望する組員は、10企業から応募があった。工業組合では新規企業から会社概況、主要設備、生産品目、キャッチフレーズ、特色や写真、図表などの発信する情報資料の提出を得て、A4サイズのホームページを作成する。

一方、掲載中の19組員企業のリニューアル作業も同時に行い、希望に応じて会社概況など掲載内容の変更、写真など資料の差し替えを行なっていく。

ネットの公開予定は来年2月1日

近くソフトウェア業者に、ホームページにリンクする組員企業の新規作成や内容の更新作業を依頼する。公開予定日の平成14年2月1日には新規10組員と従来から掲載している19組

員、合計29組員がそろって紹介される。

これまでインターネットのホームページ活用は情報交流の促進にとどまっていたが、最近は受発注に結びつくケースが出ている。今回の新規募集で工業組合のインターネット普及率は30%へ上昇するが、さらにネット拡大を図り、経営革新に役立てることが望まれる。



工業組合ホームページにリンクする組員企業の紹介ページ

特別講習会に続いて技能検定を実施

1 級受検者数は最高レベル 基本みっちり、50%合格をめざす

工業組合は能力開発協会から『プラスチック射出成形技能検定』を受託、実施しているが、今年度は6月18日から3日間『特別講習会』を開催し、続いて6月25日から7月16日にかけての16日間、実技の『技能検定試験』を行なった。

会場は例年と同じ岐阜県製品技術研究所の3階講堂と成形機のある1階高分子加工実験場で、今年もハイテク時代にふさわしい検定事業を展開した。

今年は1級18人
2級45人が受検

今年度のプラスチック射出成形の受検者数は、1級18人、2級45人の合計63人。昨年と同規模の受検者数で、平成7年度平成6年度に続く、大量受検であった。とくに1級の受検資格者（資格は2級合格後5年を経過した人、12年以上の実務経験を持つ人）が増加していることから、1級受検者数は昨年同様に多かった。

「技術と開発力を磨け」

┌ 大松理事長が受検者を励ます ─

技能検定に先立った講習会は、6月18日から3日間実施したが、開講にあたって大松理事長が「日本人は優れた知恵と技術で今日の工業立国を築いてきた。とくにプラスチックをはじめとする新材料、新加工技術が日本の工業技術を開花させたといえよう。中でもプラスチックが果たす役割は大きく、プラスチックなくして今

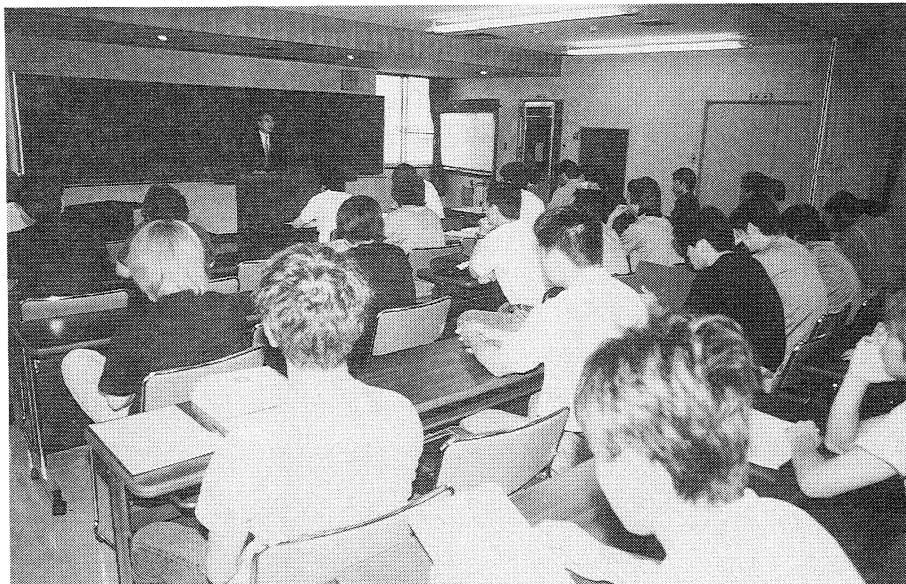


昨年同様に1級受検者が多かった射出成形の技能検定実技試験

日の発展はなかったと思う。プラスチックは環境問題で批判されているものの、その加工技術は高度化しますます盛んになってくるだろう。この講習会はプラスチック加工に関する情報交換の場でもあり、技術と開発力を磨き、企業と業界の発展につなげてほしい。特に検定に臨んでは、全員が合格することを期待している」と激励した。

全国レベルを下回った県の合格率

講習会は井藤正司首席検定委員（ムトー精工テクニカルセンター長）の「技能検定の受検対



基本からみっちり勉強し、レベルアップを図った特別講習会

策とその傾向”で始まった。

井藤首席検定委員は「昨年度の全国合格率は1級が全受検者の37.3%、2級は45.7%であった。これに対し岐阜県の成績は、1級合格者が16.6%（学科だけの合格55.5%、実技だけの合格26.3%）また、2級合格者は28.7%（学科だけの合格17.3%、実技だけの合格62.2%）で、1、2級ともに全国レベルを大きく下回っている。今年は1、2級ともに50%合格をめざしてほしい」と前置きし、

目立つ時間オーバーでの作業中止

「岐阜県の傾向としては、1級は学科は良かったものの実技が悪かった。2級は逆に学科が悪く、実技はまずまずの成績であった。1級は射出成形機の基本について、また、2級は射出成形に関する基本知識が不足しているとみられる」と注意を呼びかけた。

さらに検定に当たり、

「最近の実技試験の傾向として、機械操作の不慣れによるトラブルや、時間オーバーによる作業中止が目立っている。このため受検者は6つの班に分かれ、クレーン操作を含む射出成形

機の取り扱い説明と実習に重点を置くことにした」と技能検定の実情と対策を説明した。

使用機種は 公開抽選で

講習会の第1日は①技能検定の受検対策とその傾向②成形材料とその射出成形条件③成形不良対策④射出成形機の取り扱い⑤学科の

模擬試験⑥受検日時と使用機種（日精と住友2機種）の公開抽選を行なった。

第2日は①成形機の取り扱い②学科の模擬試験結果と対策③クレーン講習を含む射出成形機の取り扱い実習で、第3日は終日、クレーンを含む射出成形機の取り扱い実習を行なった。

模擬試験の結果は最高得点は50点満点の43点最低得点は14点、平均得点は30.1点の成績。例年の模擬試験の結果に比較すると1、2級受検者ともに悪く、一層の努力が必要とされる。

実技の検定試験は、2級が6月25日から7月10日までのウイークデー12日間、1級は7月10日から7月16日までの5日間で、いずれも午前午後に分かれて4人ずつ行なった。

実技試験の方法は、2級は3時間内にスチロール、ABS、ポリエチレンの3樹脂を使用して箱状の成形品を製作した。1級は3時間40分以内に、スチロール、ポリカーボネート、ポリエチレンの3樹脂を使用、課題の成形品を成形した後「成形収縮率計算票」と「材料歩留まり率計算票」を作成した。

なお、学科試験は8月26日(日)、合格者の発表は10月9日(火)の県公報に掲載される。

一堂にマルチメディア機器やソフトを展示

最新のマルチメディア機器やソフトウェアを展示する「マルチメディア&VRメッセぎふ2001」が7月26日から2日間、大垣市のソフトピアジャパンと大垣市情報工房、さらに入居企業の自社ルームや立地企業の自社ビルで開かれた。

大垣市でマルチメディア&VRメッセ展開く

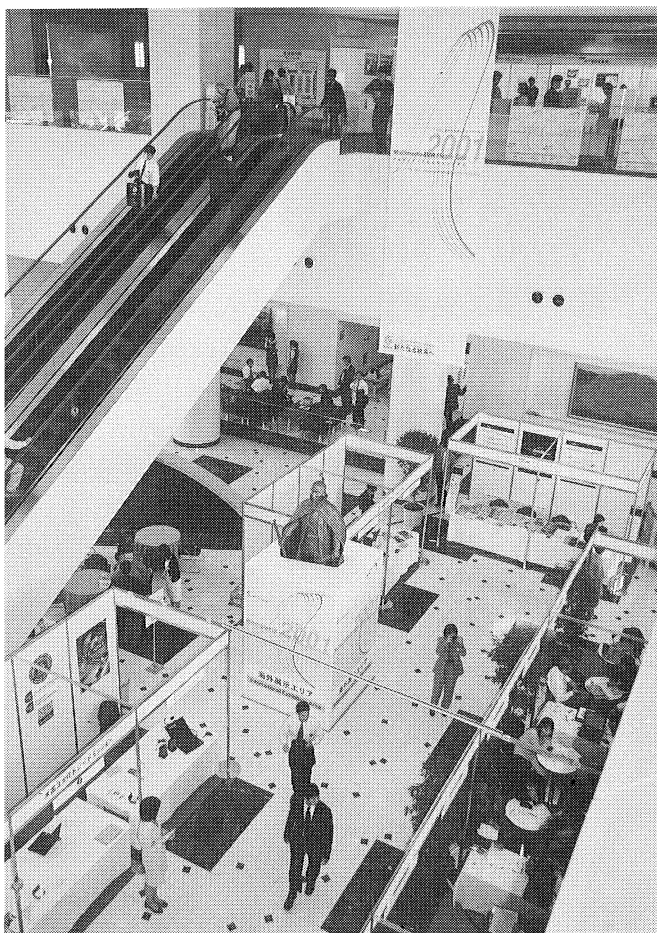
今回のテーマは「IT（情報技術）が拓く豊かな生活と次世代ビジネス」で、岐阜県、大垣市など関係機関や団体で「マルチメディア&VRメッセぎふ実行委員会」を組織して開いた。とくに今年はソフトピアジャパン開設5周年に当たることから「記念講演会」「西美濃さわやか観光物産展」「わくわくデジタルワールド」が併催されたこともあって、企業関係者に加えて一般参観者がめだった。

出展企業も多く、国内外のマルチメディア・VR関連111企業団体が参加、例年に増して国際色豊かな展示会となった。

電子市役所実証実験をデモ

展示内容はやはりコンピュータのハードウェア、ソフトウェアとシステム、ネットワーク、モバイルなどが半数を占めた。また、初めて設けられて福祉・医療コーナーや施設管理に応用したGIS、産業用に応用したVRなど幅広いものがあった。

関心の高かったコーナーを見ると、ソフトウェアでは「大量の画像から類似の画像を素早く検索する画像検索システム」「Webプラザでのリアルタイムな入出力機能をどんな基幹システムとも連携可能なシステム」「多治見市と笠原町で実施中の電子市役所実証実験のデモンストラーション」「インターネットを利用した各



マルチメディア&VRメッセぎふ展

種金融サービスとモバイルバンキングの実演と個人の資産運用サービス」「パソコンをレジとして使用するソフト・パソコンレジの実演」「緊急を要する情報を送りたい人に、早く誰でも簡単に行なえる情報伝達システム」など。

GIS関連では「都市計画地図をベースに公共施設、学校、病院など各種情報を提供する総合地図検索システム」「東京で試験サービスを

開始したW-CDMA方式による次世代移動通信サービス」など。

VR関連では「製造業におけるIT化の原点であるCADデータの活用ツール」「パソコンの3次元グラフ上で、産業用ロボットの運転をシュミレーションするソフトウェア」など。

福祉・医療関連では9社が出展した。今後のIT活用が期待される分野だけに「在宅介護サービス支援システム」「インターネットを利用した在宅健康支援システム」「家庭に患者用端末、医療機関に医療端末を設置した在宅ヘルスケア支援システム」などで、担当者の説明を熱心に聞く人が多かった。

海外からは「米国ユタ州企業」「米国ウエストバージニア州企業」「韓国春川市企業」「スウェーデン・ロンネビー市企業」「香港貿易發展局」などが出展した。

立地企業や入居企業も個々にPR

この他、ソフトピアジャパンに立地した各社のうち10社は、それぞれの自社ビルに展示場を設けて事業をPRした。関心を集めたのは「インターネットやイントラネットを活用したフォトライブラリーシステム」「さまざまな物流ニーズに応える物流ゲートウェイサービス」「使用中の納品書、請求書、元帳を自動作成する事務機」など。

また、インキュベートルームに入居している企業のうち8社が自社ルームを公開した。

ソフトピアに5つのサポート体制

ソフトピアジャパンには、現在100社を超えるインキュベートルームへの入居がある。創業間もないベンチャー企業を成功へ導くためには技術面、資金面、経営面など多角的なサポート

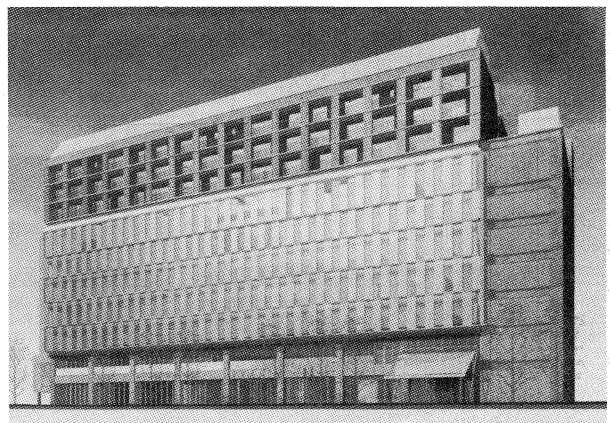
ワークショップ24

ソフトピアジャパンに新施設

ソフトピアジャパンは、岐阜県がめざす「高度情報基地ぎふ（情場）」づくりの中核拠点として平成8年6月にセンタービルを開設した。続いて研究開発やニュービジネスを創出するアネックスとインキュベートルームを設けた。

開設5年目に当たる今年は、センタービルの西側に「ワークショップ24」の建設を進めている。ソフトピアジャパンで働く関係者の業務や日常生活を24時間サポートする施設。規模は10階建て延べ1万6千平方メートルで、平成14年5月にはオープンする予定。

建物は大きく分けて店舗商業施設、ベンチャー支援事務所、技術開発室、研修合宿用のキャビン、8階以上は賃貸の居住空間となり、建物自体にそれぞれの機能を持たせた「街」となる複合施設である。



建設中の複合施設「ワークショップ24」

を行なう必要がある。

これに対応する支援機関として「エンタープライズ岐阜」「共立ベンチャーサポートセンター」「NOBUNAGA21」「オリーブ（ORIRP）」「NTTコミュニケーションズ」など5つのサポート体制が整っている。

中小企業白書から見た経営課題

慣行や前例を打破し経営革新を

具体的な解決事例を提示、後押し

経済産業省・中小企業庁はこのほど『2001年版中小企業白書』をまとめた。内容は、中小企業が抱える典型的な悩みを分析、悩みを解決するという観点から構造面の変化を見るとともに具体的な解決事例を提示し「経済構造の変化に対応、慣行や前例にとらわれず、思い切った経営革新に挑戦」するように求めている。

一段と進む融資先に対する選別

今年の中小企業白書は、第一部を「中小企業の動向」第二部を「円滑な経済構造変化に不可欠な中小企業の挑戦」の二部構成から成り立っている。

第一部の動向では、まず「中小企業の景況は弱含んでいる」と厳しい現状認識を示している。とくに平成12年の倒産件数は前年比22%増加し、設備投資では「投資額はキャッシュフローを下回っており、慎重な姿勢」と分析している。金融機関の中小企業向け貸し出しも「融資先に対する選別が進んでいる」としている。

商品化の前に顧客ニーズをつかむ

白書の大半を占める第二部は、経営者にとって参考になる解決事例を中心に紹介している。そのポイントをピックアップすると。

〈中小企業が抱える経営課題〉短期的にも長期的にも「需要の停滞」が最大の経営課題で、とくに長期的には「人材の確保・育成」「資金調達難」も深刻な経営課題として指摘している。

こうした悩みを解決する事例が紹介されている。需要停滞への対応では「業務用焼物器

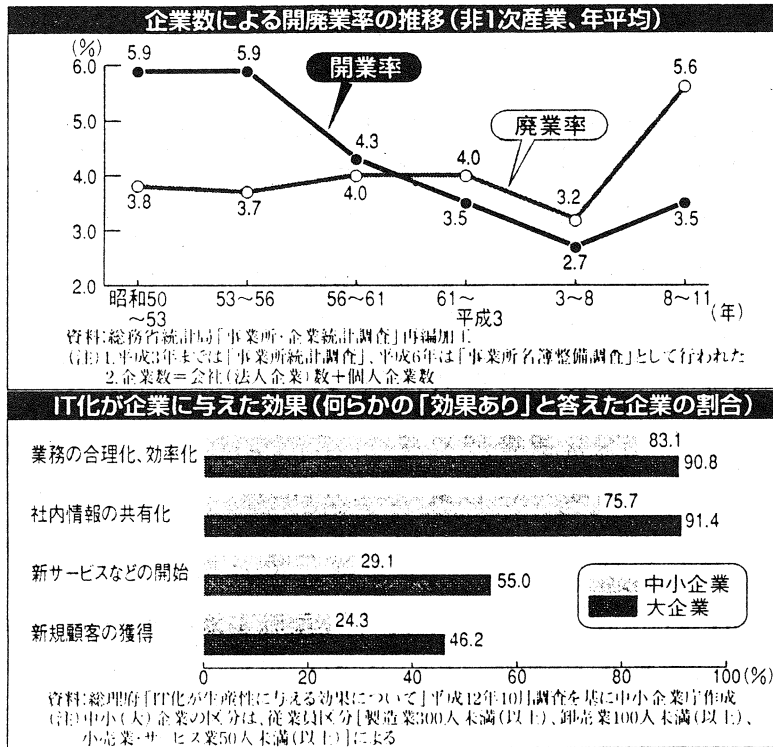
メーカーA社は、大手居酒屋チェーンで設計段階から使用してもらい、一年がかりで新商品を開発した。商品化の前に顧客ニーズを把握して成功した」「災害対策用品メーカーB社は、防災訓練などに参加して顧客の生の声を吸い上げて商品の用途拡大に成功した」という。

資金調達事例では「キャッシュフロー計算書を金融機関に提出し、資金返済能力が十分あることを示して無担保で資金を調達した」「食肉プラントの製造会社では、資金繰りが苦しくなったが財務関連資料で黒字経営を証明し、つなぎ融資の確保に成功した」など。

人材確保の取り組み事例では「浄水場向けの濾過機メーカーF社は、改善プランを提案した若手を期間限定の取締役に就任させ、業務改革を推進」また「電子部品メーカーのG社は、独自の技能士資格制度を創設し、古参から若手への技能伝承を円滑化した」ことなどが紹介されている。

新組織で部門のあつれきを解消

〈産業別に見た課題と取り組み事例〉製造業では「電子部品メーカーH社は、一層の品質向上を求められたため、ISO認証取得活動を契機にトップダウンで組織全体の議論を



処理の迅速化を実現した」

電子商取引など受発注業務への応用事例では「金型メーカーX社は、ネット上の技術相談に丹念に応ずることで、信用力向上と顧客ニーズの把握に成功した」など。

事業継承を機に 新規事業へ進出

〈創業をめぐる現状と課題〉近年、廃業率の上昇が顕著で開業率を上回る逆転

起して部門別のあつれきを解消、新たな組織づくりを実現した」

また「I社では取引先大企業の要請で、下請け企業のコーディネイトを実施するなど、資料調達業務を代行し受注増を実現した」。

ネット上の技術相談に力入れる

〈IT時代における経営の革新〉中小企業のIT化への取り組みは、業務合理化のためが大宗を占め、大企業のように新規顧客の獲得増につながる割合は少ないようだ。

事例ではIT導入の失敗事例として「製造業V社は、業務合理化のためにITを導入したが、導入後の追加的コストを過少に見積もったため、導入メリットを大幅に上回るコスト増に苦しんだ」

社内情報の共有化・業務効率化を行なった事例では「精密機械器具卸販売のW社は、共用ソフトを効果的に活用することにより、情報検索の容易化・苦情の類型化を図り、苦情

現象が拡大している。また第二創業といえる事業継承の円滑化が課題になっている。

「印刷業C社は、印刷業のデジタル化という大変化に対応するため、ITに精通した子息への事業継承を早期に実現し、業績が向上した」

「有機化学のメーカーD社は、後継者に対する事業継承の条件として、新規事業の創出を提案、経営課題の克服に成功した」など。

技術から経営まで多面的に支援

〈創業の活性化に向けた技術シーズの拡大とビジネスサポートの充実〉取り組み事例では「Jネットワークでは、技術シーズを有する大学教授が積極的に共同研究先(技術力のある中小企業)を探し、産学連携して活性化させた」「L市企業化支援センターでは、企業家の製品売り込みに同行するなど、技術から経営にいたるまで多面的な支援を行なっている」など、連携強化が報告された。

事務局だより

会員と事務局を結ぶページ

□後期技能検定の受検希望者を募集□

前期の「プラスチック射出成形作業」に続いて「金型製作作業」など、後期の実技技能検定が始まります。後期の実施職種は、特級の「プラスチック成形」「金型製作」1・2級の「金型製作作業」「ブロー成形作業」さらに3級の「射出成形作業」など、5つのプラスチック関連職種で、受検希望者は早急に工業組合事務局までご連絡ください。

受検者が僅少の場合は、実施しないことがあります。前年は特級、3級の受検希望者がなく1・2級の「金型製作作業」「ブロー成形作業」の2職種だけ行なわれました。

後期の技能検定は、10月初旬に受検申請を受け付けた後、11月22日に問題が公表され、実技試験日は未定で、11月30日から14年2月24日までの間に行なう予定です。合格者の発表は3月25日(月)です。

□セクシュアルハラスメントで研修□

8月29日(水)午後2時から岐阜市市橋にあるサンピア岐阜で「労働問題研修会」が開かれます。テーマは「職場におけるセクシュアルハラスメント防止のために」で、改正された男女雇用機

会均等法の職場におけるセクシュアルハラスメント防止を中心に研修が行なわれます。

講師は21世紀職業財団岐阜事務所の北川恵美雇用管理アドバイザーで、事業主及び人事労務担当者は、この機会に知っておかなければならない法律上の判断基準や解釈、雇用管理面での配慮を勉強していただきたい。

□新しい年金制度についてセミナー□

ハローワーク岐阜・高齢者雇用就業支援センターは8月29日(水)午後1時30分から岐阜市藪田南にある県民ふれあい会館で「職業生活設計支援セミナー」を開催します。テーマは「定年後の職業生活と年金一新制度になった年金早わかり」で古田さよ子社会労務士の担当です。

セミナー対象者は企業の人事・労務担当者で参加希望は、電話(058-263-4577)か、FAX(058-263-4584)まで事前に申し込むこと。

岐阜県のプラスチック 2001年 第160号

平成13年7月30日発行

発行 岐阜市六条南2丁目11番地1号
(岐阜産業会館4階)

電話 (058) 272-7173

FAX (058) 276-1525

岐阜県プラスチック工業組合

発行責任者 高坂 貞夫

ポリエチレン

スミカセン

エチレン酢酸ビニル共重合樹脂

エバテート

ポリプロピレン

住友ノーブレン

ポリスチレン樹脂

エスブライト

塩化ビニル樹脂

スミリット

メタアクリルシート

スミペックス

メタアクリル樹脂

スミペックス-B

高密度ポリエチレン

スミカセンハード

熱可塑性エラストマー

住友TPE

合成ゴムSBR

住友SBR

合成ゴムEPR

エスブレン

エチレン酢酸ビニル

塩化ビニル共重合樹脂

スミグラフト



住友化学工業株式会社

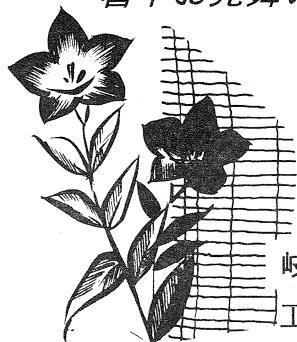
名古屋支店

〒460 名古屋市中区錦1丁目11番18号(興銀ビル)

電話 <052> 201-7571

暑中お見舞い申し上げます

2001年盛夏



岐阜県プラスチック
工業組合 役員一同

リスのプラスチック

岐阜プラスチック工業株式会社

取締役社長 大松 利幸

本社 岐阜市神田町9丁目25番地(大岐阜ビル6階)
〒500-8833 ☎(058) 265-2233(代)
生産本部 各務原市前渡東町4丁目222番地
〒504-0922 ☎(0583) 86-9311(代)



コダマ樹脂工業株式会社

代表取締役社長 児玉 俊一

本社 岐阜県安八郡神戸町末守377の1
電話(0584)27-4141
支店 東京、大阪
営業所 本社、横井、福岡、仙台
工場 本社、横井、熊本、栃木、池田

ポリエチレンチューブ
農業用ポリエチレンフィルム

TPK 株式会社 **東海ポリエチ工業所**

代表取締役社長 大野 實

本社工場 岐阜県羽島郡岐南町野中 〒501-6004
TEL (058) 246-1313 番(代)
FAX (058) 247-2411 番
名古屋営業所 名古屋市西區城西5丁目5番4号 〒452-0841
TEL (052) 521-9296 番(代)
FAX (052) 532-1664 番
浜松事務所 浜松市入野町6056 〒432-8061
TEL (053) 447-2511 番(代)
FAX (053) 447-4248 番



業務用食器一式・製造卸・治工具金型設計製作
大垣プラスチック工業株式会社

代表取締役社長 日比 勝次

本社 岐阜県大垣市大島町2丁目394番地
TEL (0584)81-1347(代)
営業所 名古屋市西區城西3-15-33
TEL (052)932-3945(代)

アテカ工業株式会社

代表取締役社長 下野 利昭

■本社・工場 岐阜県関市下有知5601番地の1
TEL(0575)24-2424(代表)
〒501-3217 FAX(0575)24-0567

**SUN
THREE**

株式会社 **川瀬樹脂工業**
エンジニアリング
プラスチック成型加工

代表取締役 **川瀬 保雄**

E-mail:sunthree@he.mirai.ne.jp
URL:http://www.mirai.ne.jp/~sunthree/

〒503-0011 岐阜県大垣市曾根町1丁目686番地
TEL:0584-27-2256 FAX:0584-27-5956

岐阜産研工業(株)

代表取締役 林 貢一郎

樹脂事業部 射出成型
ギフト事業部 ギフト商品卸販売

本社・工場
〒501-0555 岐阜県揖斐郡大野町
大字公郷六ノ坪1403番地
TEL(0585)35-2511
FAX(0585)35-2327

岐阜技研ポリマー
株式会社

取締役会長 篠田 哲

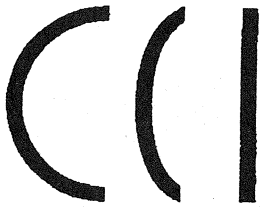
岐阜市岩地3-7-15
TEL <058> 246-2541
FAX <058> 246-2081

射出成形、並びに金型設計製作

株式会社
齋藤プラスチック工業所

代表取締役社長 齋藤 榮市

〒501-3911
岐阜県関市肥田瀬648-6
TEL (0575) 22-5678(代)
FAX (0575) 24-5438



技術と工夫で
価値あるものを…

シーシーアイ株式会社

代表取締役社長 岡部 修二

岐阜県関市新迫間12
TEL(0575)24-4111 FAX(0575)24-4199

ポリエステル、ナイロンをリサイクルする
タナジン®(ナイロン樹脂)
サイクリン® アラフノン® ポビン資材回収



高安株式会社

代表取締役社長 高安 義英

<http://www.takayasu-rf.co.jp>

本社 〒504-0828 各務原市蘇原村雨町3-47 ☎0583-82-2231
坂祝工場 〒505-0071 加茂郡坂祝町黒岩1516 ☎0574-26-4171

バス・航空機・車輛・船舶用各種座席、航空機部品
強化プラスチック、太陽温水器



天龍工業株式会社

代表取締役社長 福西 紀雄

本社 岐阜県各務原市蘇原興亜町4丁目1番地
TEL <0583> 82-4111(代)



株式会社 ニッセキ

代表取締役 石原 良美

本社・工場
〒503-0641 海津郡海津町内記194
TEL(0584)53-0238
FAX(0584)53-0359

Hachimian-kasei co.,ltd.



plastic products

八幡化成株式会社

way-be®

代表取締役 高垣 美代子

〒501-4204 岐阜県郡上郡八幡町旭182番地
TEL(0575)67-1175(代) FAX(0575)65-5150

各種プラスチックシート真空成型加工



パール化成株式会社
PEARL CHEMICAL PRODUCTS CO.,LTD.

代表取締役 杉山 元彦

本社工場 〒501-0473 岐阜県本巣郡真正町温井243-3
TEL (0583)24-9155(代) FAX (0583)24-6221
管理本部 〒500-8256 岐阜市八坂町40番地の1
岐阜工場 TEL (058)271-0861(代) FAX (058)275-0970



株式会社 **武藤化成工業所**

代表取締役 **武藤 幸平**

岐阜県武儀郡武芸川町跡部井口781 〒501-2605
TEL <0575> 46-3711 FAX <0575> 46-2285



ムト-精工株式会社

代表取締役 **山口 功**

本社工場 〒509-0147 岐阜県各務原市鷺沼川崎町1-60-1
TEL (0583) 71-1100(代) FAX (0583) 82-4365
岐阜工場 〒509-0147 岐阜県各務原市鷺沼川崎町1-93
TEL (0583) 83-8311(代) FAX (0583) 83-1516
筑波工場 〒300-0315 茨城県稲敷郡阿見町香澄の里13-2
TEL (0298) 89-0800(代) FAX (0298) 89-0805



プラスチック原料販売
再生材料・着色・委託加工

有限会社 **久世樹脂工材**

代表取締役 **久世 幸博**

〒503-0008 大垣市楽田町3丁目29番地
TEL (0584) 81-6138 (代)
81-5785 夜間
FAX (0584) 81-2260



各種プラスチック製品製造加工
株式会社

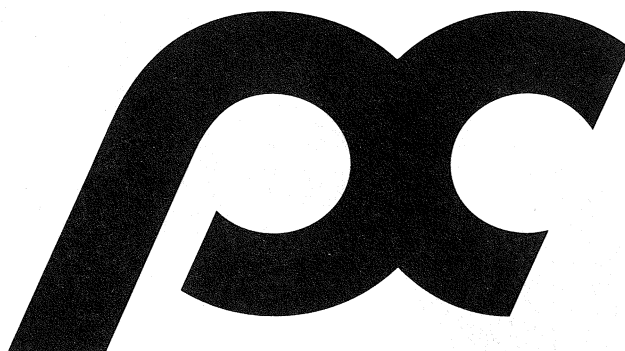
東海化成工業所

代表取締役 **宇野 隆**

岐阜県山県郡高富町大桑4370
TEL (0581) 27-2111
FAX (0581) 27-2915

創世ポリケム・パワー

質を創るトータル・ポリオレフィン・カンパニー



三菱化学と東燃化学との創造的な出会いから生まれたポリケムは、平成8年9月、質を創るトータル・ポリオレフィン・カンパニーをめざしスタートしました。ポリオレフィン樹脂のスペシャリストとして、国内では最大、世界でも有数の規模を誇るポリケムは、四日市・川崎・水島の3技術センターのそれぞれの特長を活かし、多種・多様で高品質のポリケム・バリューをお届けしてまいります。

技術と信頼の証 **ノバテック**
NOVATEC

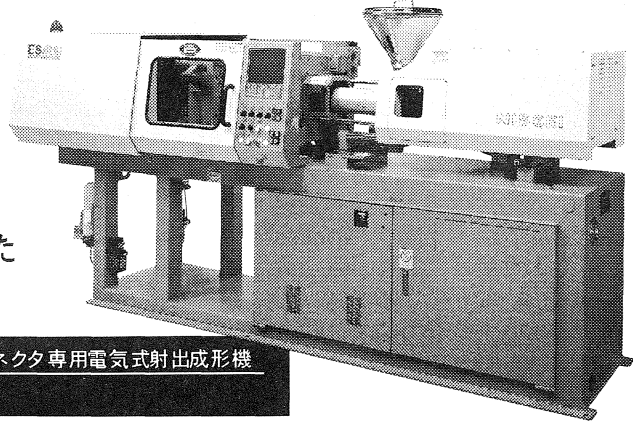
NOVAは「新星」。
ポリケムは、常に先進の技術革新に取り組み、最新・最良の品質のポリオレフィン樹脂「ノバテック (NOVATEC)」をお届けします。

高密度ポリエチレン——— **ノバテックHD**
低密度ポリエチレン——— **ノバテックLD**
直鎖状低密度ポリエチレン——— **ノバテックLL**
直鎖状低密度ポリエチレン——— **ノバテックCG**
エチレン-酢酸ビニル共重合樹脂 **ノバテックEVA**
ポリプロピレン——— **ノバテックPP**

PC 日本ポリケム株式会社 東京都千代田区有楽町1-10-1 有楽町ビル 〒100
TEL 03-3267-8010 FAX 03-3267-8040

先進の高機能 NISSEIの 射出成形機

世界に先駆けて電気式射出成形機を開発した
NISSEIのエレクトロテクノロジー。



狭ピッチコネクタ専用電気式射出成形機

NISSEIは、
射出成形機・金型・金型製作ソフト・
成形支援システムの総合技術力で
お応えします。

射出成形機・金型・金型製作ソフト・成形支援システム

NISSEI®

日精樹脂工業株式会社

■名古屋営業所・テクニカルセンター／〒485-0039愛知県小牧市外堀2-167 ☎(0568)75-9555(代)

■岡崎出張所／〒444-0858愛知県岡崎市上六名4-1-8三剛ビル1F ☎(0564)52-1430

■三重出張所／〒514-0824三重県津市神戸横田203-4 ☎(059)224-0716

■本社・工場・技術研究所／〒389-0693長野県坂城町南条2110 ☎(0268)81-1050(営業部)

●http://www.nisseijushi.co.jp

殻を破った!

直圧式電動射出成形機

NADEMシリーズ

直圧式型締機構とダイレクト駆動で
「電動」がさらにレベルアップ。

- 画期的な直圧式型締機構。
(特許出願中)
- ACサーボモータによるダイレクト駆動で応答性の極限値を達成。
- 特殊装置による背圧制御で、
低圧域の精度を高め、ロードセル
の長寿命化を実現。(特許出願中)
- コントローラは高応答、高操作性
を追求して開発した、専用の「VISTAC-α」を搭載。



NADEM 800-DM
(型締力800kN)オプション装着機



株式会社 名機製作所

http://www.meiki-ss.co.jp

本社・工場 〒474-8666 愛知県大府市北埜町大根2 ☎(0562)48-2111(代)
中部支店 〒474-8666 愛知県大府市北埜町大根2 ☎(0562)47-2391(代)
岐阜出張所 〒501-6001 岐阜県羽島郡岐南町上印食8-104 ☎(058)247-2674(代)

化学の、もっと大きな可能性へ。

私たちがめざすのは、新しい時代の化学会社。

よりグローバルに、よりダイナミックに、もっと大きな可能性を求めて、

三菱化学は世界の期待に応えます。

三菱化学

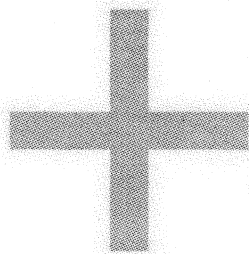
三菱化学株式会社 東京都千代田区丸の内2-5-2 千100(三菱ビルディング) Telephone:03-3283-6274(ダイヤルイン)

ShinEtsu

信越シリコーン

またひとつ、新機能。

[プラスアルファ]



ヒラメキを糧に新たな機能をプラス

信越シリコーン

「こんな素材があったらいいのに!」「こんな機能をプラスできれば!」…そんないくつかのヒラメキに会い、信越シリコーンはこれまでとは違う個性を持つ、新しい機能を付与した高機能シリコーン製品を開発してきました。これからも、さまざまなご要望にお応えし、お客様の製品に+αの付加価値をつけるシリコーンを提供してまいります。

【新しい機能で製品に付加価値をプラスするシリコーン】

■ 樹脂改質用シリコーン

オイル、パウダー、シランカップリング剤、レジソなど。樹脂に潤滑性・耐摩耗性、耐衝撃性・難燃性・成形性などの付与に

*取り扱いが容易で分散性に優れたシリコーンマスターバレットもあります。

■ シリコーン離型剤

オイル、ペースト、エマルジョン、スプレーなど。離型性はもちろん、つや出し、表面保護、潤滑性向上などに

■ シランカップリング剤

合成樹脂、塗料、接着剤などの機能向上に

■ シラン

セラミックスの合成、無機物質の表面改質、樹脂改質などに

信越化学工業株式会社

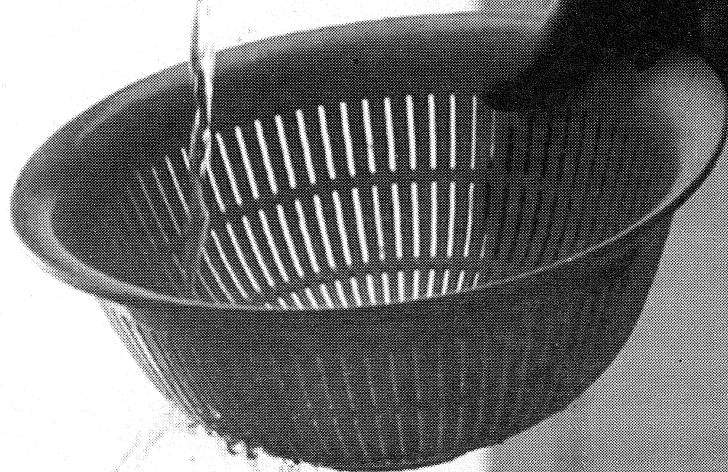
〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-27-23 名古屋三井ビル東館
名古屋支店 シリコーン部 (052) 581-6515

くらしのこだわり…

HOME &
HOME

-RISU BASIC-

クロワッサン
croissant®



より洗いやすく、より快適に。

キッチンウエアはいつも清潔にしておきたい。

そんな要望にお応えして、リスは「より洗いやすい」形状と素材を開発しました。

キッチンウエア 3つの Point

ポイント
2

洗い易いかたち

余分な凹凸を無くし、洗浄がラクラク

ポイント
1

汚れ防止加工

台所の汚れが付きにくく落ちやすい
特殊加工の素材を使用しています

ポイント
3

抗菌 めめり防止加工

半永久効果持続、無機系抗菌剤だから安心

 **リス株式会社**

岐阜プラスチック工業株式会社

岐阜プラスチックグループ

●本社：岐阜市神田町9丁目25番地
TEL：<058>265-2233

●リスパック株式会社 ●リスエンジニアリング株式会社
●リス株式会社
●リス興業株式会社